

令和4年度全国学力・学習状況調査結果 府中市立武蔵台小学校

【調査の概要】 調査日時：令和4年4月19日（火）、調査対象：小学校第6学年、調査方式：悉皆調査
調査事項：生徒に対する調査（ア：教科に関する調査〈国語、算数、理科〉・イ：質問紙調査）

学力調査の結果

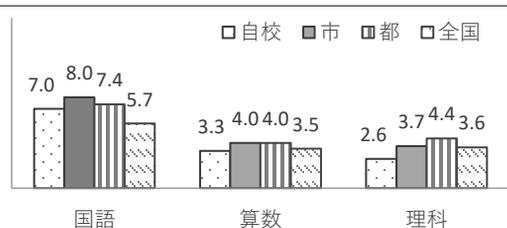
1 平均正答率(%)及び中央値(問)

中央値とは、統計的な指標の一つで、一人一人の正答数を大きい順に並べたときの、全体の中央に位置する値のことです。

	国語(14問)		算数(16問)		理科(17問)	
	平均正答率 (%)	中央値 (問)	平均正答率 (%)	中央値 (問)	平均正答率 (%)	中央値 (問)
自校	65	10.0	69	12.0	65	12.0
府中市	69	10.0	67	11.0	67	12.0
東京都	69	10.0	67	12.0	65	12.0
全国	65.6	10.0	63.2	11.0	63.3	11.0

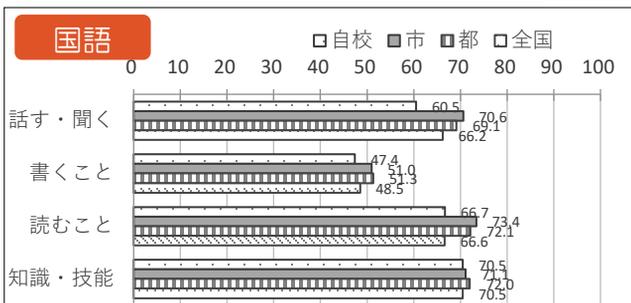
調査結果は、児童が「どのような力を伸ばしているか」、「どのような力を十分伸ばせていないか」という具体的な成果と課題に着目し、児童への教育指導の充実や学習状況の改善、授業改善に役立っています。

2 各教科の無解答率(%) (全設問の無解答率の平均値)



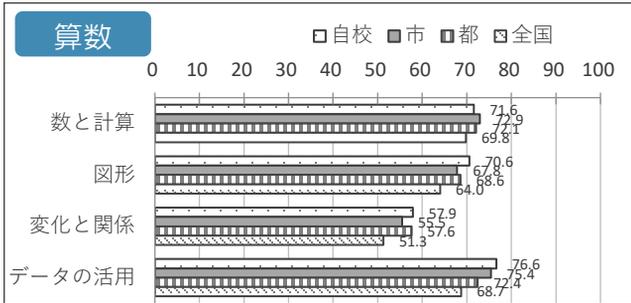
○平均正答率は、算数では、全国・東京都を上回りました。理科では、全国を上回り、東京都と同じでした。
○中央値は、国語では、全国・東京都と同じでした。算数は全国・東京都を上回りました。理科では、全国を上回り、東京都と同じでした。

3 学習指導要領の領域別正答率(%)

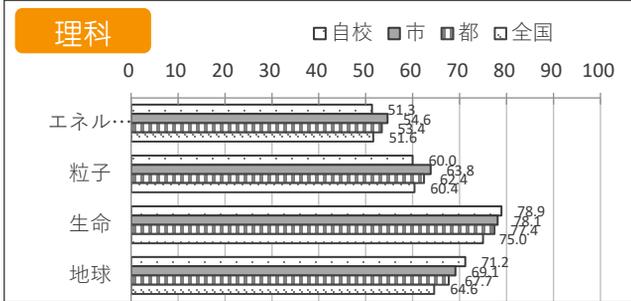


4 成果や課題があった主な設問

国語
○3三：学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。
正答率 自校 70.2% 都 67.5% 全国 65.2%
△1四：互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる。
正答率 自校 38.6% 都 51.1% 全国 47.7%



算数
○3(3)：目的に応じて円グラフを選択し、必要な情報を読みとることができる。
正答率 自校 80.7% 都 67.7% 全国 66.8%
△2(1)：百分率で表された割合を分数で表すことができる。
正答率 自校 71.9% 都 76.8% 全国 71.1%



理科
○3(3)：自分で発想した実験の方法と、追加された情報を基に、実験の方法を検討して、改善し、自分の考えをもつことができる。
正答率 自校 84.2% 都 71.5% 全国 68.9%
△3(1)：日光は直進することを理解している。
正答率 自校 19.3% 都 26.8% 全国 27.8%

5 学力調査の結果についての成果と課題

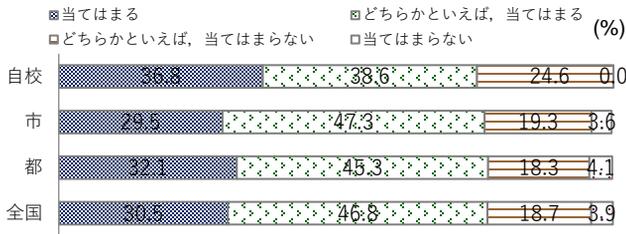
○成果
算数と理科において、東京都や全国の平均正答率を上回っている。特に、無解答率が低く、最後まで熱心に取り組んだ成果が出ている。

△課題
国語の領域において、話す・聞くこと、自分の考えを求められる問題での平均正答率が低いことが課題である。

質問紙調査の結果

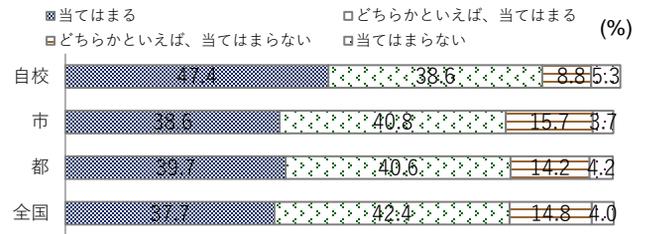
主体的・対話的で深い学びの視点から

【39】5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



授業で、問題解決に向けて主体的に取り組む児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

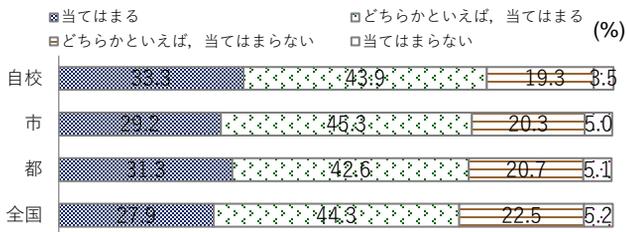
【43】学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか



話し合い活動を通じて自らの考えを深めたり、広げたりする児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

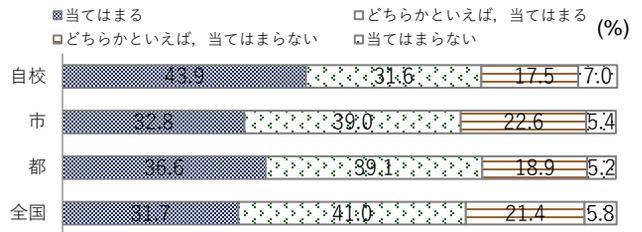
思考力・判断力・表現力の育成の視点から

【40】5年生までに受けた授業では、教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行いましたか



考えがうまく伝わるように工夫して発表している児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

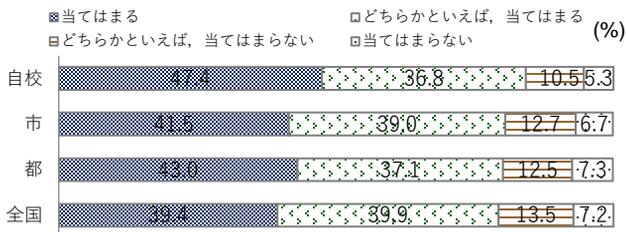
【45】総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



自ら課題を立て、進んで探究的な学習に取り組む児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

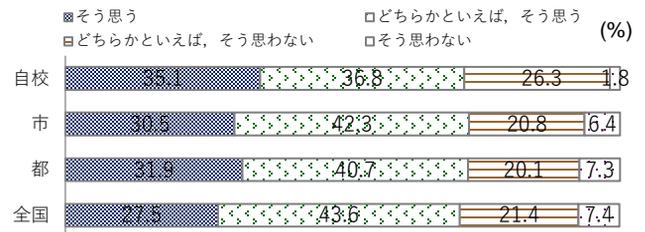
自己有用感、家庭学習、地域・社会との関わりの視点から

【7】自分には、よいところがあると思いますか



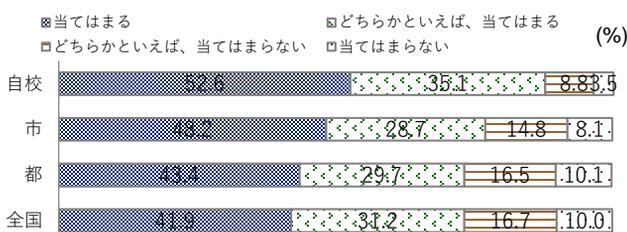
自分にはよいところがあると思う児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

【20】家で自分で計画を立てて勉強をしていますか



家で自分で計画を立てて勉強をしている児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

【26】読書は好きですか



読書が好きと回答している児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

今後の取組について

〈学校での取組〉

子ども達の主体性を重んじ、児童が考えをもち、友達等の相手に伝える学習過程や伝える場の設定を行います。また、児童の思いを大切に教育活動を進めていきます。

〈家庭での取組についてお願い〉

「早寝・早起き・朝ごはん」等、基本的な生活習慣を整えてください。

家庭学習を始める時刻、時間、内容を決めて計画的に取り組んでください。